

記者発表資料

しんみくに

(仮称)新三国トンネルを高校生が体感

～(仮称)新三国トンネルを群馬県立高崎工業高等学校土木科の生徒が見学します～

群馬県立高崎工業高等学校の土木科の生徒が、国土交通省高崎河川国道事務所が施工中の(仮称)新三国トンネル建設現場を見学することになりました。今回の見学会では、トンネル工事の現場を見て頂くとともに、トンネルの構造や基礎知識についての説明も実施します。

工事現場での各種体験を通じ、土木技術について理解して頂く事を目的として、今回の見学会を開催します。

記

1. 日時

令和2年11月2日(月)10:00～12:00(120分間)

2. 場所

群馬県^{とねぐん}利根郡^{ながい}みなかみ町永井～新潟県^{みなみうおぬまぐん}南魚沼郡湯沢町^{ゆざわまちみくに}三国
(仮称)新三国トンネル

3. 対象

群馬県立高崎工業高等学校土木科生徒 約40名

4. 各報道機関の皆様へ

当日の取材については、事前に以下の問い合わせ先まで御連絡下さい。
詳細(集合場所・集合時間等)はその際に御案内差し上げます。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住所：群馬県高崎市栄町6-41 電話：027-345-6000(代)

副所長(技) 山崎 茂 (やまざき しげる)

工務第二課長 島倉 照勝 (しまくら てるかつ)

高崎河川国道事務所ホームページ

高崎河川国道

1. 日時

令和2年11月2日(月) 10:00～12:00 (120分間)

2. スケジュール・見学内容

時間	場所	見学内容
10:00	線形改良地区集合	ズリ処分場見学
10:20	線形改良地区発	
10:40	新三国トンネル新潟側着	新三国トンネル見学 (トンネル本体工事及び舗装工事) 新潟側より群馬側へ坑内徒歩移動
11:40	新三国トンネル群馬側着	
11:40	新上越橋着	新上越橋見学
11:50	新上越橋発	
12:00	新治広場解散	

3. その他

- ※ 記者及びカメラマンの方々は、必ず貴社の「腕章」の着用をお願い致します。また受付時には御名刺を頂戴致します。
- ※ 工事現場内ではヘルメットの着用をお願い致します。なお、ヘルメットは当日主催者側で用意致します。
- ※ 工事現場内は、足元が悪くなっておりますので、長靴などの用意については貴社からの持参をお願い致します。
- ※ 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染予防対策にご協力をお願いします。現場入口で検温を行い、37.5度以上の発熱が確認された場合は、現地見学会への参加はできません。また、風邪のような症状がある場合には、ご自身の体調を優先し、参加を控えていただきますよう併せてお願いします。
- ※ 災害及びその他の状況により、中止となる場合があります。中止となる場合には、申し込み頂いた方へ御連絡させていただきます。

(仮称) 新三国トンネル
群馬県立高崎工業高等学校現場見学会 取材申込書

■ F A X 送信先

FAX : 027-345-6088 国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所 工務第二課宛
--

(仮称) 新三国トンネル群馬県立高崎工業高等学校現場見学会の取材を申し込みます。

取材者氏名		ご同伴者	名
貴社名			
部署			
電話		ファックス	
当日のご連絡先			
車種		車両ナンバー	

※ お手数ですが10月30日(金)16:00までに御返信頂きますようお願い申し上げます。なお、FAX送信後に着信確認のため、お手数ですが027-345-6035(工務第二課)までお電話頂きますようお願い申し上げます。

※ ご記入頂いた個人情報今回取材のみに使用し、第三者には提供致しません。

■（仮称）新三国トンネルの事業概要と役割

国道17号は、関東と北陸を結び、幹線道路として機能し産業や文化等の発展に大きな役割を担っております。

また、群馬県と新潟県を境間で車両の通行できる道路は、国道17号と関越自動車道の2路線で、関越自動車道が災害や事故により通行止めとなる際、代替経路となるなど物流や住民生活に不可欠な幹線道路です。

開通区間：群馬県利根郡みなかみ町永井～新潟県南魚沼郡湯沢町三国

延長：約1.7km（うち新三国トンネル延長約1.2km）

